



2005年10月 日
第4号

みなさまこんにちは。札幌市観光企画課の武田です。札幌はすっかり寒くなり朝晩はストーブがほしいくらいです。やっぱり寒くなると恋しくなるのが温泉ですね。今月のもぎたてさっぽろは、札幌が誇る温泉地である定山溪温泉とその近郊にある隠れた見どころの特集です。

☆☆今月のトピックス☆☆

- 1 定山溪温泉紅葉号 かっぱバス
- 2 ようこそさっぽろ10月の特集
- 3 札幌観光プロモーション助成事業の結果について

1 定山溪温泉紅葉号 かっぱバス

紅葉と温泉特集

札幌の温泉地といえば定山溪。紅葉の時期に合わせて、定山溪周辺の見所を無料で巡ることの出来る「定山溪温泉紅葉号 かっぱバス」が周遊しています。かっぱバスの運行は今年で3回目になり、地域では紅葉の時期の名物になっています。



かわいいかっぱキャラ



乗車定員は45名

かっぱバスの魅力の一つは、地域のボランティアがガイド役として添乗し、地元ならではの話を聞けるところにあります。ホテルの支配人、ホテルの料理人など、さまざまな方々がガイド役として活躍していて、それぞれのオリジナリティを活かしたガイドをしています。

今回のガイドでは、

豊平峡温泉

(http://www.welcome.city.sapporo.jp/feature/04_01/spa_houhei.html)

小金湯温泉

(http://www.welcome.city.sapporo.jp/feature/04_01/spa_kogane.html)

かっぱにまつわる小話

(http://www.welcome.city.sapporo.jp/feature/04_12/spa_collage_kappa.html)

定山溪の歴史

(http://www.welcome.city.sapporo.jp/feature/04_03/spa_history.html)

その他「地域のお寺のお坊さんのお話」、「自家用車では気づかずに通り過ぎてしまう景色のよいポイント」などを聞くことができました。

気さくなガイドさんとのやりとりも楽しめますよ。

さて、取材班は温泉街中心からバスで10分の「小金湯温泉」で降車。定山溪温泉が弱食塩泉なのに対して、小金湯温泉は硫黄泉です。これだけ近くにあるのに、2つの泉質を楽しめるのも、この地域の特色です。ここでは、樹齢700年を超える巨大な桂のご神木が我々を出迎えます。



隣接する二階建ての旅館が小さく見えるほどの威容を誇り、この巨木を見学に来る方も大勢いるそうです。次に、札幌市アイヌ文化交流センター(サッポロピリカコタン)を見学。ここでは、北の大地で独自文化を育んできたアイヌ民族の生活や歴史、芸術を体感できます。



チセ(家)やプ(倉)が当時のように見事に再現されています。



他の博物館などにある展示物と違い、ここではアイヌ民族伝統工芸品の展示物に、直接触れられることがオススメのポイントです。

小金湯温泉の次は「八剣山砦山」で降車。



停留所隣には果物や野菜の直売所が併設。

周辺の果樹園で果物狩りを楽しみました。札幌は都会というイメージを持つ方も多いでしょうが、このようなアウトドアを体験できるところが、まだまだたくさん札幌には残っているのです。

また、この地域は札幌の水源地の近くなので、使用されている農薬が少ないというメリットもあります。



レッドゴールド～果汁が多く、甘味が強く、蜜が入り、適期の果実はよい食味。



ノースブラック～甘味は強く、糖度は16～18%と高め。

八剣山地域の魅力やイベント、果物の旬の時期についてはコチラ

(<http://sapporo.cool.ne.jp/hakkentai/>)

さっぽろのリンゴについてはコチラ

(<http://web.city.sapporo.jp/season/016-1veg.html>)

次に取材班は、紅葉の名所である豊平峡ダムに向かいました。バス停を降り、ハイブリッド電気バスに乗ってダムへと向かいます。

電気バスの中では、音声テープによるガイドが行われており、窓からは、豊平峡の見所の一つである千丈岩や九段の滝も見ることができます。



ハイブリッド電気バス



九段の滝

バスを降りると直売所がありました。これらは全て定山溪近辺で採れたものです。山ぶどう、こくわ、あけびのようなめずらしい果物も販売していました。



リフトカー「ひぐま号」。これに乗ってレストハウスや展望台へ向かいます。急勾配な斜面はスリル満点です。リフトカー内ではレストハウスのおすすめメニューや散策コースについてのガイドもしてくれます。



ひぐま号



散策コース入口

見晴し展望台までは約10分間の散策コース。足に自信のない方は5分ほどの別コースもあります。



見晴し展望台からの眺めは絶景でした。皆様が訪れる頃には、紅葉もより一層色鮮やかになるでしょう。



レストハウス。この時期のおすすめは5種類のきのこが入ったきのこ汁だそうです。そしてもう一つのおすすめがマロンソフトクリーム。実際に栗のつぶつぶが入っていて栗の味が濃厚でした。

豊平峡ダムは、札幌市街に比べてかなり寒く、アジアからの観光客の方はダウンジャケットを着ていました。ここではひと足早い冬が体験できそうです。

豊平峡の詳しい情報はこちら

<http://www.sapporo-kokusai.co.jp/hoheikyo2005/>

最後に取材班は、取材の疲れを癒すため、豊平峡温泉にやってきました。



豊平峡温泉は、人里離れた静かな山の中、野趣あふれる豪快な露天風呂が最大の魅力です。露天風呂は2つあり、日替わりで男女が入れ替わります。今回取材班は、山あいの上の方にある露天風呂に入ってきました。



風情を感じさせる岩や水車、東屋

泳げそうなほどの広さ

お湯は源泉100%かけ流し、泉質はナトリウムカルシウム炭酸水素塩・塩化物泉(重曹泉)。露天風呂は39□で、この時期なら、長時間ラクに入っていただけます。

源泉に含まれる炭酸カルシウムが沈殿した「石灰華」や、源泉が光合成して発生する藻、「シアノバクテリア」など、源泉100%ならではの特徴が見られました。

お湯から上がった後は、心なしか肌がしっとりしたような気が…。

今回は始まったばかりの紅葉を眺めながらの入浴でしたが、春の新緑、夏の虫の声、冬の降り積もる雪の中…それぞれのシーンで、この温泉は楽しめますよ！

夜は24時まで営業しているので、お天気が良ければ満天の星も堪能できます。



湯上りに飲んだ、豊平峡産ハスカップのジュース。ほどよい酸味。_

「定山溪温泉紅葉号 かつぱバス」運行期間9月23日(金)～10月20日(木)
 運行状況や停留所などの詳しい情報はコチラ
<http://www.jyozankei.com/kappabus2005.html>

2 ようこそさっぽろ10月の特集



札幌観光情報サイト「ようこそさっぽろ」
 <<http://www.welcome.city.sapporo.jp/>>
 携帯版「さっぽろフットナビ！」
 <<http://www.welcome.city.sapporo.jp/fnv/>>

コラム形式で臨場感たっぷりに毎月1か月先の情報を紹介する「ようこそさっぽろ」。肉や魚といった旬の素材もその旨さを増す季節。冬を先取りして長い夜を楽しむ都市文化を堪能してはいかがでしょうか。

<10月の特集>

- 薄暮の頃、蒼い空に灯がともる 札幌の11月
- 大通公園をドイツの街角と見紛う一か月 ミュンヘン・クリスマス市
- 「早くコートを着たい」冬のファッションをいち早く着られる街
- ジビエ(野生動物の肉)を堪能できる街
- どうぞ時計台の中へ 2階ホールではコンサートもやっています など

10～11月の主なイベント

- アートオブスター・ウォーズ展～エピソード3を中心に(9/9～10/22)
- 2005さっぽろ菊まつり(10/31～11/3)
- さっぽろアートステージ2005(11/1～11/30)
<http://www.sapporo-artstage.com/>
- 第25回さっぽろホワイトイルミネーション(11/18～2/12)
- ミュンヘンクリスマス市(11/19～12/11)
<http://www.city.sapporo.jp/christmas-market/>

イベントスケジュールの詳細はこちら

<http://www.welcome.city.sapporo.jp/event/index.html>

3 札幌観光プロモーション助成事業の結果

首都圏及び関西圏における札幌観光プロモーション助成事業の審査結果について
 札幌市国内観光プロモーション実行委員会(札幌市、社団法人札幌観光協会、札幌商工会議所)では、首都圏及び関西圏から札幌への来客数を増加する効果のある事業に対して、最大100万円の助成金を交付する事業を7月1日から7月29日まで募集していました。
 8団体から9事業の申請がありましたが、この度審査を行い、助成金を交付する事業を決定しましたので、その結果をお知らせします。

1「食欲の秋！芸術の秋！札幌ぶらり旅」クラブツーリズム(株)

従来の大通り公園・時計台というイメージから脱却し、芸術家「イサムノグチ」のデザインによる、札幌の新たな芸術文化公園である「モエレ沼公園」や、北海道大学のイチョウ並木をツアーコースに組み入れると共に、現在首都圏でブームになりつつある「ジギスカン」の食事も組み入れ、新たな札幌の魅力を発信すると共に、誘客促進を図る。

2「白い世界満喫・札幌ぶらり旅パート□(仮称)」クラブツーリズム(株)

第25回「さっぽろホワイトイルミネーション」の期間中に、パーソナルプラン(個人旅行)型にて、特製マップを作成し、参加者に冬の札幌を満喫・再発見していただく企画を実施する。

3「旅行会社店頭における札幌観光宣伝」(株)ジェイティービー横浜西口支店

□札幌デイの設定によるイベント開催

1)札幌ツアー申込者へのチョコレートプレゼント

- 2) お菓子・チョコレートの試食会開催
 3) パンフレット配布・ポスター掲出・DVDによる演出(スキー、雪まつり、芸術関連など)
 4) 地域新聞社への取材依頼
 店内装飾(近隣支店の協力による装飾)
 1) モエレ沼、Kitaraなど芸術感のある装飾品展示
 2) YOSAKOIソーランの衣装展示

- 4「雪遊び都市SAPPORO スノーアクティビティ事業」特定非営利活動法人ねおす
 雪まつりの期間にあわせてスノーアクティビティのイベントを実施する。藻岩山・円山原始林での
 スノーシューハイクを実施する。



 誰もが訪れたい魅力的な街・札幌を目指して、あなた流の「おもてなし」アイデアを大募集！
 「SAPPOROおもてなしグランプリ2005」の詳細はこちら！
<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/news2/2005.10.01.html>

○編集後記○

「もぎたてさっぽろ」いかがでしたか？札幌では、中心部でも紅葉が始まり、本格的な秋が訪れています。夏の間はオープンカフェを楽しんでいましたが、最近ではそれも寒くなってきたところ、藻岩山周辺でコンサバトリー(温室)のあるカフェを発見しました！藻岩山の紅葉を眺めながら秋の果物を使ったスイーツを食べる、札幌の新しい魅力ですよ！最後までお読みいただきありがとうございました。
 ご意見・ご質問はこちらまで kanko@city.sapporo.jp
 次号は11月7日発行予定です。

札幌市観光文化局観光部観光企画課
 Tel011-211-2376 Fax011-218-5129
 E-mail kanko@city.sapporo.jp
